

森沢きょうこ

東京都議会議員
(品川区選出)



【プロフィール】 1978年11月16日生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。テレビ局記者やデベロッパー・広報など民間企業でキャリアをつむ。2017年7月の東京都議会議員選挙で初当選。厚生委員会 委員。

「無所属 東京みらい」とは… おくざわ高広(町田市選出)、斉藤れいな(多摩市・稲城市選出)、森沢きょうこ(品川区選出)の3人が所属する東京都議会の会派です。都政への「かけ橋」となって、皆様の声を届けていきます。詳しくは、HPをご覧ください、ご意見をお寄せください。



〈 令和二年度 第3回定例会についてご報告 〉

斉藤れいな議員が本会議にて一般質問

新型コロナ対策に加え、特に、社会的に弱い立場にある方々への支援は決して止めてはいけないという思いから質問！



斉藤れいな

多摩市・稲城市選出

Q 児童虐待を防ぐためにも、親を支援するプログラムを区市町村にも広げるべきでは？

A 児童相談センターで取り組むペアレントトレーニングなどの支援を身近な区市町村で、より早期に始められるよう取り組んでいく。

Q 新型コロナの影響によりストレスを抱えている生徒へのメンタルケアを行うべきでは？

A スクールカウンセラーとの面接を、年度内に小五、中一、高一の全員で行うなど、子供の不安解消に取り組む。

Q 在宅人工呼吸器使用者の災害時の非常用電源について、支援をすべきでは？

A 電源確保に取り組む区市町村を支援。今後とも、地元医師会や区市町村に働きかけていく。

森沢きょうこ議員が経済・港湾委員会にて質疑

感染防止対策支援、テレワークの推進・定着などについて質問！



森沢きょうこ

品川区選出

Q 新型コロナの影響で仕事を失った人は全国で6万人を超えた。特に女性への影響が大きく、女性就業者は前年同月比で54万人も減少し、男性の2倍強。失業者が早急に再就職できるよう、対策を講じていくべきでは？

A 現在、トライアル派遣期間を通じ、企業に対する理解を深め、本人の適性を判断する事業を実施。さらに、早期の再就職を目指し、就職活動等のノウハウ提供からより多くの企業との就職面接会までを一日で集中的に行う。求職者のニーズに合わせて案内する。

質問は一例です。全体の質疑については、東京都議会インターネット中継や議事録をご覧ください。



3,436億円の新型コロナ対策予算が成立!

感染拡大を防ぐ!

- PCR検査体制の充実(機器の導入支援) 37億円
- 保健所の体制強化(人材を派遣) 5億円
- 家族が感染した際の要介護者や児童の受入体制の整備 3億円
- 高齢者等のインフルエンザ予防接種を無償化 75億円

他

経済活動を続ける!

- 再就職への短期集中プログラム 0.9億円
- 感染拡大防止ガイドラインに沿った取組支援 82億円
- 宿泊施設におけるテレワーク利用促進 0.4億円
- Go Toキャンペーンにプラスして、
都内観光に1泊5,000円(日帰り2,500円)を補助 22億円

他

TOPIC

1 新型コロナ条例が変わりました

感染拡大を防ぐために、

- 必要な検査を受ける
- 調査に協力する
- 入院、宿泊療養、自宅療養時の
外出を控える

努力義務(罰則なし)が付け加えられました。
皆様のご協力をよろしくお願いします。

2 感染症対策を担う司令塔 「東京iCDC」設置へ

3 業務が増えている 保健所支援 「トレーサー班」設置へ

無所属 東京みらいが提案!



おくざわ高広

町田市選出

おくざわ高広議員が本会議で討論!

- 新型コロナ対策の補正予算に賛成!
- 新型コロナ条例の改正案に賛成!
- 東京iCDCで、これまでの取組の効果検証を求め!
- 都の福利厚生制度において同性パートナーも事実婚と同様に扱おう求め!
- 東京2020大会は文化の祭典であり、文化芸術への力強い後押しを求め!

ポイントは
こちら⇐



東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催と成功に向けた決議に賛成!

※決議とは、政治的な効果を期待して、都議会の意思を内外に明らかにするものです。

連絡先

東京都議会 無所属 東京みらい

TEL 03-5320-7278 FAX 03-5388-1829
E-mail team.tokyo.mirai@gmail.com

皆様のご意見やお悩みをお寄せください